

病院におけるエネルギーサービス事業に本格参入

高砂熱学工業株式会社
本社・東京都千代田区神田駿河台4-2-5
社長・大内 厚、資本金131億3491万円

高砂熱学工業は病院施設の省エネルギー・コスト削減に貢献するエネルギーサービス事業(熱源機器の設置工事および維持・管理を一括で請け負うサービス事業)に本格参入します。

当社は、2011年4月からの中期経営計画に基づき、建築設備のライフサイクルにわたるワンストップサービスの強化を進めておりますがこのほどその一環として、神奈川県伊勢原市において計画中の「JA神奈川厚生連 伊勢原協同病院」からエネルギーサービス事業を受注しました。

エネルギーサービス事業は、当社がボイラや冷凍機などの熱源機器を所有して、お客様にエネルギーを供給するとともに、お客様のエネルギー使用状況等を把握し、ニーズ(イニシャルコストおよび年間運転費の削減・メンテ保証・運転管理)に合わせてエネルギーの最適な運用を行うものです。

なお、同病院の運用サービスは施設完成後の2014年6月から開始する予定です。

<背景>

病院経営の合理化に際して以下のニーズが高まっており、これらを解決する手段として、エネルギーサービス事業の採用が増加しています。

- ①熱源設備のファイナンス(年払い費用化)による初期投資建設コストの縮減
- ②施設管理など医療外業務のアウトソーシングによる本業特化
- ③電気、ガス料金の値上げや変動リスクによる光熱費削減要求の高まり

当社は、病院等における省エネルギー対策の一環として、ESCO(エネルギー削減保証)事業を行い、2004年から現在までに30件以上手掛けてまいりました。この実績をベースにこの度の「JA神奈川厚生連 伊勢原協同病院」からの受注を機にエネルギーサービス事業を強化してまいります。

<サービスの概要>

- ・ボイラや冷凍機等を当社が保有して効率的な運転を行い、お客様にエネルギーを供給します。
- ・設備は24時間、365日にわたって運転管理を行います。
- ・蓄熱装置を活用することで最適な空調機器の運転を行うとともに、外気温に合わせて冷水・温水の温度を調節し、光熱費を約1割削減します。
- ・お客様に対し、省エネルギーに関する最適な諸提案を行います。

<グループ会社の役割>

当社がエネルギーサービス事業を統括し、当社グループ会社が病院全体における24時間の設備運転管理や熱源設備の点検・整備を行います。

<サービス事業参入のねらい>

① 2つのワンストップサービスの実践

「顧客最優先」の実現へ向けた当社の中期経営計画における戦略である、建築設備の企画から設計、施工、アフターサービスを経て、リニューアルまでのライフサイクルにわたるワンストップサービス、そして空調だけでなく衛生・電気等の周辺設備工事もあわせて提供するワンストップサービス、この2つのワンストップサービスを実践し、お客様の利益に貢献してまいります。

② 顧客のベストパートナーを目指して

本年3月にグループ会社とした運転管理と保守に強い株式会社丸誠（本社・東京都新宿区、社長・渋谷正道）と、点検・整備に強い高砂エンジニアリングサービス株式会社（本社・東京都千代田区、社長・柏木寿男）との事業シナジーを上げて、施工から運転・管理まで当社グループで一貫して対応します。これにより建築設備のライフサイクルである約15年間におよぶ顧客のパートナーとしての信頼を獲得してまいります。

<受注目標>

高齢化の進行により、病院の需要は今後も拡大していくと考えられ、加えて国の地域医療再生計画に基づく臨時特例交付金の交付を見込んだ公立病院建築の急増等、市場の拡大が予想されるなか、当社は病院におけるエネルギーサービス事業において、5年後に年間100億円の受注を目指してまいります。

報道関係からのお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社 総務本部総務部広報課 中村、川澄

〒101-8321 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5

TEL (03) 3255-8212 Fax (03) 3251-0914

本事業に関するお問い合わせ先

高砂熱学工業株式会社 エンジニアリング事業本部営業統括部 山口

〒163-1020 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー 20階

TEL (03) 5323-3881 Fax (03) 5323-8289

【ご参考】エネルギーサービス事業のスキーム

